

広

報

お知らせ版

薩摩川内

広報さつませんだい
2015

No.251



久来

くこそ清色城跡と入来麓を

活かす狼煙を上げよう

2月8日(日)、旧増田家住宅の「国有有形文化財」指定を記念する式典を開催しました。式典には、同土地・建物を寄贈した増田寛次郎氏をはじめ、地元住民ら約50人が出席し、記念碑の除幕などを行いました。式典後は、入来小学校体育館で、清色城跡の「国史跡」指定10周年を記念した講演会や周辺の散策なども行われ、一般来場者約170人が参加しました。



独自の取り組みが

大きな効果を挙げています

2月20日(金)、市役所本庁で、蘭牟田池にある生態系保存資料館「アクアタイム」の指定管理者である(株)小園建設を市が表彰しました。これは、蘭牟田池の生態系保護(外来魚駆除)への多大な貢献に対してのもの。同社は、平成23年4月から、自主事業で釣竿の無料貸出や釣れた外来魚の買取を続けています。



里

磯もちやきで

楽しいひととき

2月18日(水)、里小学校前の海岸で、里小学校・里幼稚園の児童・園児が参加して、磯もちやきが行われました。老人クラブ会員の指導の下、海の神様に「健康と海での安全」の願いをこめて餅を一つ投げた後、玉石でジロ(カマド)を作り、瓦に餅などを乗せて焼き、おいしく食べました。

2月16日(月)、ティム・ヒッチنز駐日英国大使が本市を訪れ、原子力災害時に即時避難が困難な要配慮者などを避難させるための、放射線防護機能を付加した屋内退避施設(旧滄浪小学校体育館)を視察されました。



駐日英国大使が
本市施設を視察



下甞

「助八古道を歩こうかい!」を
開催しました

2月8日(日)、青瀬・西山地区コミュニティ協議会が合同で、「第1回助八古道を歩こうかい!」を開催しました。当日は、参加者ら145人が、強風の吹く中、6kmの行程でライトトレッキングを体験。終了後は、今年考案した「助八古道弁当」と豚汁が振る舞われ、身も心も温まる時間を過ごしました。

【提供】=両地区コミュニティ協議会